

科学論文の読みかたについて

論文を効率的に正しく読むためには、まず論文の構成を知っておくことが大切です。分野によってその構成は異なりますが、科学論文は一般的に下記の要素で構成されています。

- Abstract (要約・要旨)
- Introduction (緒言)
- Materials and methods (材料と研究方法)
- Results (結果)
- Discussions (考察)
- Conclusion (結論)
- References (引用文献)
- Compliance with ethical standards (倫理的配慮)

Abstract は、科学論文の多くに設けられ、通常論文の最初に位置づけられています。背景と目的、実験の手法、結果と結論について端的に要約され、内容の全体像が提示されています。全体を事細かに読む前に大まかな内容を把握できるため、論文を読むにあたって予備知識を得やすく、その論文をどのように精読すればよいかを決める一助となるでしょう。

Introduction は、言葉通り導入の役割を担っています。日本語論文では緒言といいます。研究分野に関する背景が紹介されていたり、論文執筆時における研究の動向や先行研究、それに、その論文を執筆するに至った経緯について記されていたりします。そのような書き出しのあとに、先行研究をもとにした研究分野の課題や今後の展望について触れていることもあるでしょう。とりわけ、科学論文において重要なことは仮説を検証することにあります。Introduction の最後には筆者の仮説、つまりその論文において明らかにしたいことが述べられているため、研究の目的と仮説との関係性について注意深く読み込むことが重要でしょう。

